



学校教育目標 「三根中学校に誇りを持つ生徒を育てる ～自主・自律・寛容の態度形成を通して～」
生徒会スローガン「誠心誠意！自律心溢れる三根中学校 ～みんなで語り合い未来を創る生徒会～」

本物に触れるひと時… ♪ ふれあいコンサート ♪



「ラポール・ムジカ・デュオ」のお二人による
ピアノとバイオリンの演奏

11月11日(金)、みやき町芸術文化活動事業協会主催による「ふれあいコンサート」を開催し、全校生徒が生演奏を楽しみました。

演奏をしてくださったのは、「ラポール・ムジカ・デュオ」の平野 夕起子 さん(ピアノ)と原田 貴子さん(バイオリン)のお二人で、7曲の素敵な演奏を聴かせてくださいました。当日は本校生徒も共演しました。「ハナミズキ」の演奏前には、2年生(1人)が朗読を披露しました。そして、最後は演奏をバックに、MISIAの「アイノカタチ」を2年生の3人が熱唱しました。3人は、事前に練習して当日に臨み、会場を大いに沸かせました。また、コンサート開催にあたり、ポスターを作成して盛り上げてくれた2年生もいました。

同じ空間の中で本物に触れた時、大きな感動を覚えます。これからの人生の中で、生徒たちには、本物に触れる貴重な機会を多くもってほしいと思いました。



「ラポール・ムジカ・デュオ」とコラボレーション

立会演説会・投票を実施 次期生徒会長と副会長が決まりました

次期生徒会長選挙は、5日間の選挙運動を経て、11月9日

(水)に3人の候補者とその応援者による立会演説会を行い、その後、投票が実施されました。

これらは、10月25日に発足した選挙管理委員会により行われました。

立会演説会では、どの候補者も生徒会活動を更に活性化して三根中学校よくしたいという想いと、実行したいことが具体的に考えられた公約をしっかりと訴えました。どの候補者が当選しても大丈夫という思いで演説を聞くことができました。

投票は、実際に使われている投票箱と投票台を役場からお借りして実施しました。全校生徒が真剣に投票用紙に向き合って投票を行いました。あと数年後には選挙権をもった彼らが、この投票箱に投票する姿が重なって見えました。

投票の結果、次期生徒会長と副会長が決まりました。

また、各部の新しい部長・副部長も内定して生徒総会に向けて、準備を始めています。

新会長と副会長の二人を中心として、全ての生徒が、生徒会の一員として何ができるかを考え行動してくれることを期待しています。



立会演説会の様子



本物の選挙台で投票用紙に記入



真剣に投じる一票

花いっぱい運動（1年生） 色とりどりの花を植えました

三根中学校では、卒業式の日には体育館周辺をプランターに植えられた花々で飾り、卒業生を送ります。その花の苗植えを、11月10日に1年生が行いました。例年は、PTA母親委員さんのお手伝いをいただいていたのですが、新型コロナウイルス感染防止対策として、残念ながら今年も生徒のみで行いました。

植えた花苗はパンジーとビオラで、11月から来年3月頃まで学校を彩り、私たちの目を楽ませてくれます。また、日々の水やりや枯れた花から摘みなどお世話をする事で、自然に親しむことができ心を和ませてくれます。現在は、校舎の南側に置いています。ご来校の際は、花をお楽しみください。



丁寧に花の苗を植えていきました

可愛らしいパンジーとビオラに癒されます



3年生は三者面談を実施 いよいよ進路志望先の決定へ

3年生は、11月22日（火）～28日（月）に三者面談を行います。親子で十分話し合っ、面談に臨んでいただきたいと思います。中学校



卒業後に、夢を叶えたり自分の力を存分に伸ばしたりできるよう、3年担当を中心に全校で応援していきます。

「生きる力」を育むために… 保護者の皆様の働きかけは大きな力

11月1日（火）は、佐賀県PTA連合会主催の「家族でホッとタイム」という県一斉取組が行われました。本校でもマチコミで呼びかけをしましたが、皆様のご家庭ではいかがだったでしょうか。

学校では、「生きる力」を育むために、日々の授業で「主体的・対話的で深い学び」を目指しています。学校だけでなく、家庭での子どもたちへの働きかけが、「生きる力」を育む大きな原動力になると、文部科学省のHPで紹介されています。働きかけの例として次の7つが示されていますので、紹介します。

【保護者の子どもへの働きかけ例】

- 学校や友達のこと、地域や社会の出来事など家庭での会話が多い。
- テレビ、ビデオ、DVDを見る時間などのルールを決めている。
- テレビゲーム（携帯電話やスマートフォンを使ったゲーム等を含む）をする時間を限定している。
- 子どもに本や新聞を読むようにすすめている。
- 子どもに最後までやり抜くことの大切さを伝えている。
- 自分の考えをしっかりと伝えられるようになることを重視している。
- 地域や社会に貢献するなど、人の役に立つ人間になることを重視している。

（平成29年度全国学力・学習状況調査を活用した

専門的な課題分析に関する調査研究）

中学生の3年間は、思春期の時期と重なり、なかなか思うように会話ができない時もあるかもしれません。しかし、話を投げかけたり、じっくり聞いたりする姿勢を示すことは大切です。お子さんが学校で学んだことなど、ぜひご家庭で話を聞いてみてください。その際、この学校だよりが話題の糸口になれば幸いです。

